NEWS RELEASE

令和８年１１月１０日

報道関係各位

全国農業協同組合連合会(JA全農)

中畑清氏や村田真一氏ら元プロ野球選手が茅野市で熱血野球指導！！
ＪＡ全農 WCBF 少年野球教室を長野県茅野市で開催

ＪＡ全農が特別協賛している「ＪＡ全農 WCBF 少年野球教室」が１１月７日（土)、長野県茅野市の茅野市運動公園で開催されました。本教室は世界のホームラン王・王貞治氏が理事長を務める一般財団法人世界少年野球推進財団（WCBF）が主催するものです。



バッティングの指導をする小笠原講師

今年で３４年目を迎えた本教室は、元プロ野球選手が講師に招かれ、毎年全国各地で開催されています。茅野教室には、同市の少年野球チーム６チーム（115 名）、指導者、保護者ら合計 158 名が参加し、五十嵐亮太氏（ヤクルトスワローズ OB）、村田真一氏（読売ジャイアンツ OB）、中畑清氏（読売ジャイアンツ OB）、小笠原道大氏（日本ハムファイターズ OB）の元プロ野球選手４名が直接指導を行いました。

贈呈式では、開催県の全農長野県本部より各講師へ「サンふじ１０kg」と「長野県産コシヒカリ１０kg」を贈呈しました。開校式では、中畑講師が「野球の楽しさと同時に食の大切さも学んでほしい。本日は充実した一日にしましょう」とあいさつ。全農長野県本部 副本部長の小池経夫が「長野県産の美味しい農畜産物をたくさん食べて、しっかり体づくりをしてください」とあいさつして教室が始まりました。



開校式であいさつする中畑講師



全農長野県本部からの県産品を贈呈

ウォーミングアップ後は、中畑講師から走塁の基本、五十嵐講師から投げ方の基本をレクチャー。投手、捕手、野手のポジションに分かれ、「投げる」「捕る」「打つ」「走る」などの基本を分かりやすく指導しました。子どもたちは講師のアドバイスに熱心に耳を傾け、真剣な表情で取り組んでいました。

野球教室の最後には、講師が推薦した選手同士が対決する一打席対決を行いました。代打として出場した中畑講師、小笠原講師との対決には、選手らはもちろん、来場された保護者の方々も大いに盛り上がりました。また、保護者や出場チームスタッフを対象に、講師のサインボール、全農の商品ブランドである「ニッポンエール」の商品などがもらえる「X フォローお楽しみ抽選会」や、講師のサインボールをかけたじゃんけん大会が行われ、充実した教室となりました。



走塁の指導をする中畑講師



投げ方の指導をする五十嵐講師



野手の指導をする小笠原講師



捕手の指導をする村田講師



五十嵐講師が推薦した投手と中畑講師が
一打席対決



じゃんけんで勝ち抜いた選手に
講師のサインボールをプレゼント



指導者向け講習会



保護者向けスポーツ栄養教室

指導者講習会ではトレーナーの吉田直人氏が、各チームの指導者１４名に対してケガを予防するためのストレッチやトレーニング方法について実技を交えて講義を行いました。スポーツ栄養教室では、管理栄養士の阿部菜奈子氏が保護者１７名を対象に成長期の子どもに必要な栄養やそれらの上手な取り入れ方や、参加者へお渡しした「おもち」の効能などについて講義を行いました。

また、全農長野県本部から参加者へ「切り餅１kg」や「ぶなしめじ 200g パック」、協賛各社から国産農畜産物を使用した加工品などを提供しました。

全農は今後も本教室を通じて「食」の大切さを伝えるとともに、子どもたちの夢と健やかな成長を応援します。

■参加者への提供商品一覧

提供元		商品名
全国農協食品㈱		山形代表もも 160g
全農パールライス㈱		フリーザーバック、こめつぶ丸シール、 こめつぶ丸マスキングテープ、お米で学ぶ食育 BOOK
ＪＡ全農青果センター㈱		みんなのやさい（けんちん汁・豚汁用） みんなのやさい（肉じゃが・カレー用）
ＪＡ全農たまご㈱		ロジンバッグ（卵の殻をアップサイクルしたもの）
ＪＡ全農ミートフーズ㈱		クリアファイル
全農チキンフーズ㈱		耐水性バッグ、ステッカー、巾着
全農	長野県本部	切り餅１kg、ぶなしめじ 200g パック、長野県産農産物ガイド
	本所	パックご飯、チラシ、クリアファイル、 Apron１１月号、冊子「もちレシピ」、 冊子「ベースボールハンドブック」、 冊子「もっと知りたい日本の農業」、 冊子「栄養ハンドブック」、ファクトブックチラシ



参加選手全員へのお土産



スポーツ栄養教室参加者へのお土産

■野球教室概要について

全農は、子どもたちの心身の健やかな成長と未来の夢を応援することを目的に、王貞治氏が理事長を務める一般財団法人世界少年野球推進財団（WCBF）が主催する「ＪＡ全農 WCBF 少年野球教室」に特別協賛しています。本教室は、野球の技術指導だけでなく、指導者や保護者を対象とした講習も行っています。

WCBF は、少年野球の世界的な普及を目的に、1992 年に王貞治氏とハンク・アーロン氏の日米野球界を代表するホームランバッター二人の提唱により設立しました。全農グループは 1993 年よりこの教室に協賛しています。

■協賛

全国農協食品（株）、全農パールライス（株）、ＪＡ全農青果センター（株）、ＪＡ全農たまご（株）、ＪＡ全農ミートフーズ（株）、全農チキンフーズ（株）、協同乳業（株）

■X アカウント「全農広報部 スポーツ応援」について

X アカウント「全農広報部スポーツ応援（@zennoh_sports）」では、野球教室のほか、スポーツと食に関わる情報や、全農が「食」を通じてアスリートの皆さんをサポートする取り組みなどについて発信しています。当日の教室の様子も投稿しています！